



Q: KinKi Kidsの堂本剛さんが突発性難聴になったとの報道がありました。が、どのような病気ですか。

A: 突発性難聴とは、突然耳が聞こえにくくなる病気です。一般的に、40～50代に多く見られますが、最近では10代や20代の若い人も増加傾向にあり、誰にでも起こり得る病気です。難聴は、鼓膜や中耳などで音の振動がうまく伝わらないことで起こる伝音性難聴と、内耳や神経など音を感ずる部分の問題で起こる感音性難聴があり、突発性難聴は感音性難聴の一種です。原因としては、ストレス、ウイルス感染、内耳の血流障

害などが考えられていますが、明確な原因はまだわかっていません。いつから耳の聞こえが悪くなったのか、はっきりと自覚できるほど突然に難聴が起こるのが特徴です。通常は片方の耳に起こりますが、まれに両側のことがあります。随伴症状として耳鳴りや耳閉感を伴うことが多く、半数程度の人は発症の瞬間に強いめまいを伴います。



一刻も早い治療開始と安静が極めて重要ですが、完治する確率は約1/3で、約1/3は聴力の改善がみられないと言われています。

(岡田俊一・おかだ内科クリニック院長、甲府市北口2-9-12、ニシコー北口駅前ビル2F)

☎0555・2888・1801